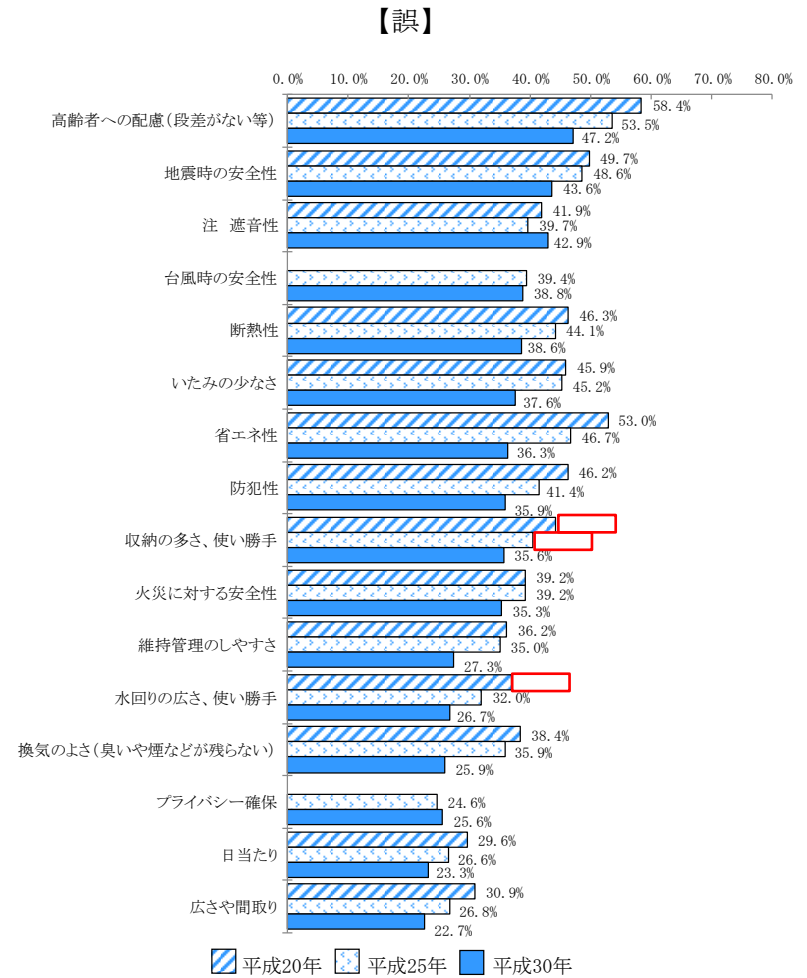
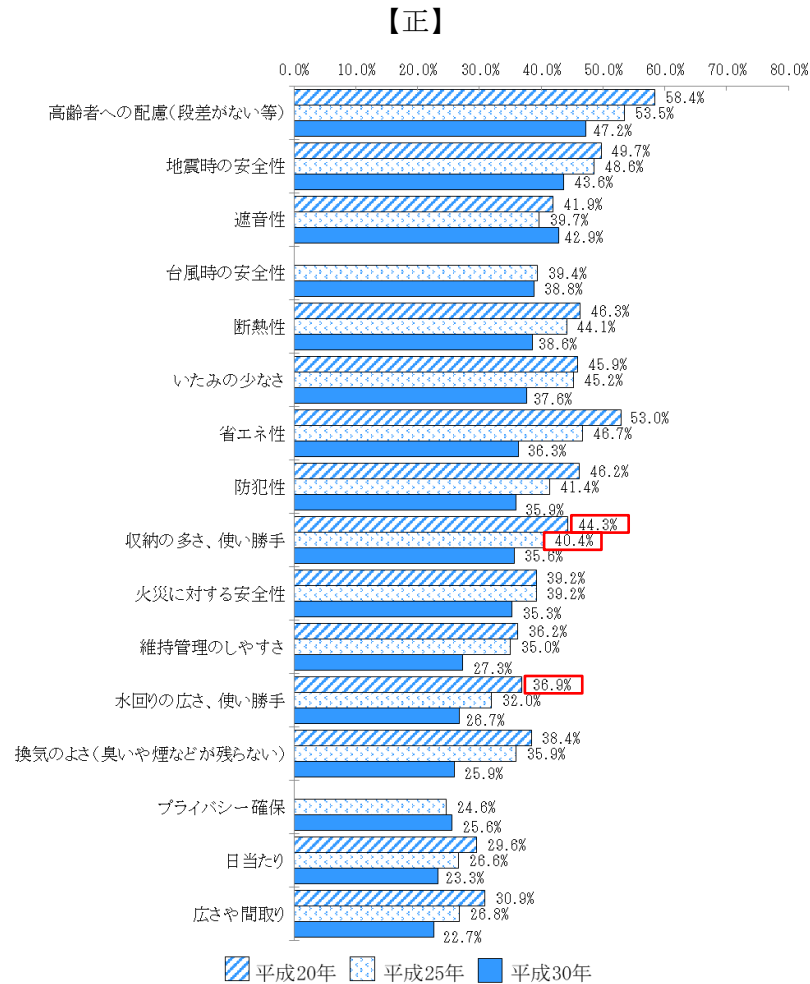


「平成30年住生活総合調査（確報集計）報告書」正誤表

本報告書に下記の通り、誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

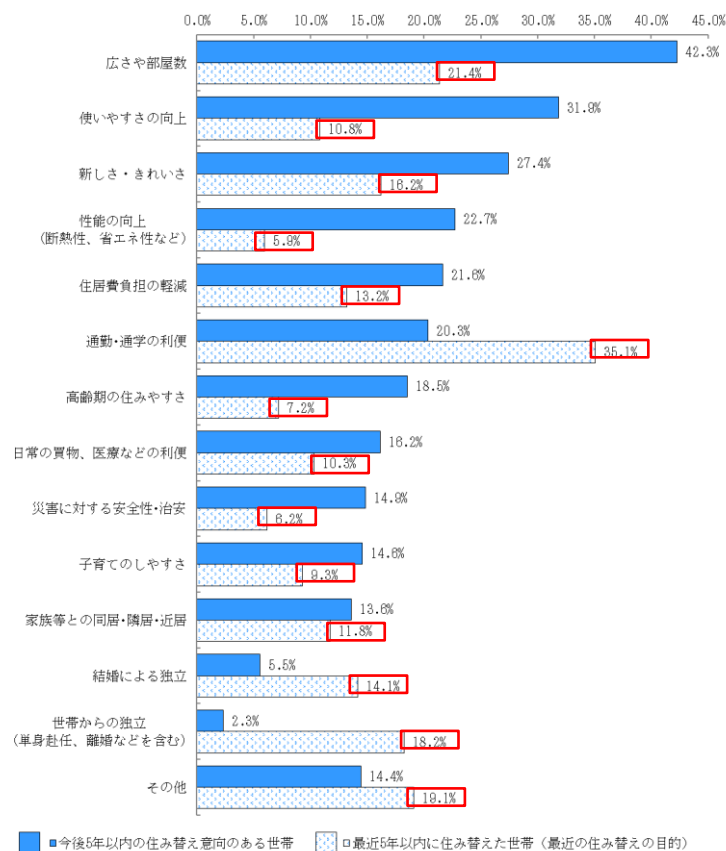
■ 報告書 P48 図9



■報告書 P76 5～9行目、図 47

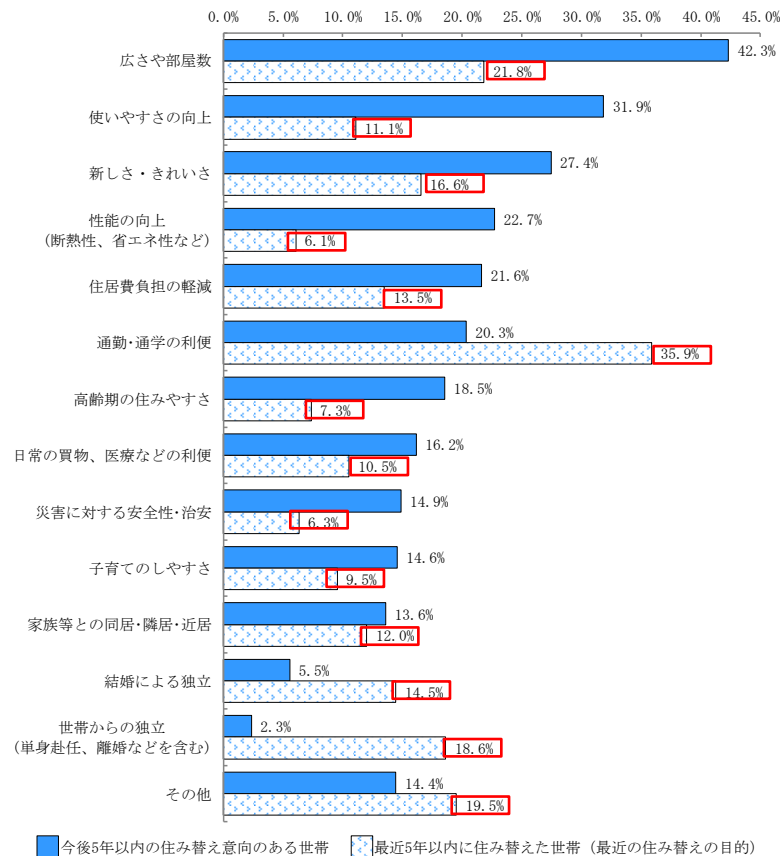
【正】

これを最近 5 年間に実際に住み替えた世帯の主な目的と比較すると、「使いやすさの向上」(+21.1 ポイント)、「広さや部屋数」(+20.9 ポイント)、「性能の向上(断熱性、省エネ性など)」(+16.8 ポイント)において、今後 5 年以内の住み替え意向の主な目的にあげた世帯の割合が、最近 5 年間に実施した住み替え実績の主な目的にあげた世帯を大きく上回っている。(図 47)



【誤】

これを最近 5 年間に実際に住み替えた世帯の主な目的と比較すると、「使いやすさの向上」(+20.8 ポイント)、「広さや部屋数」(+20.5 ポイント)、「性能の向上(断熱性、省エネ性など)」(+16.6 ポイント)において、今後 5 年以内の住み替え意向の主な目的にあげた世帯の割合が、最近 5 年間に実施した住み替え実績の主な目的にあげた世帯を大きく上回っている。(図 47)

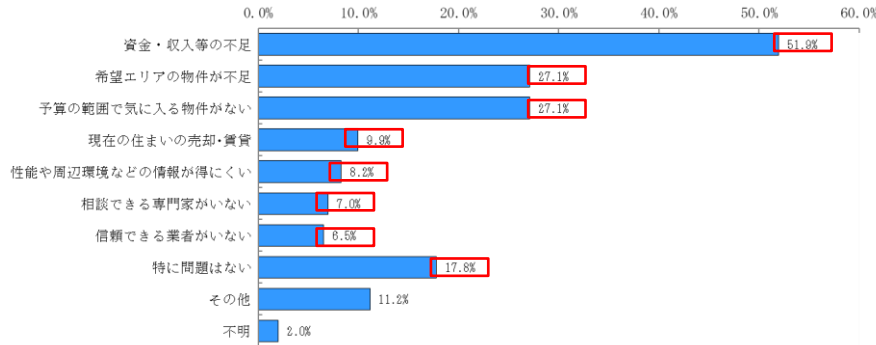


■報告書 P79 5～8行目、図 50

【正】

① 住み替えの課題

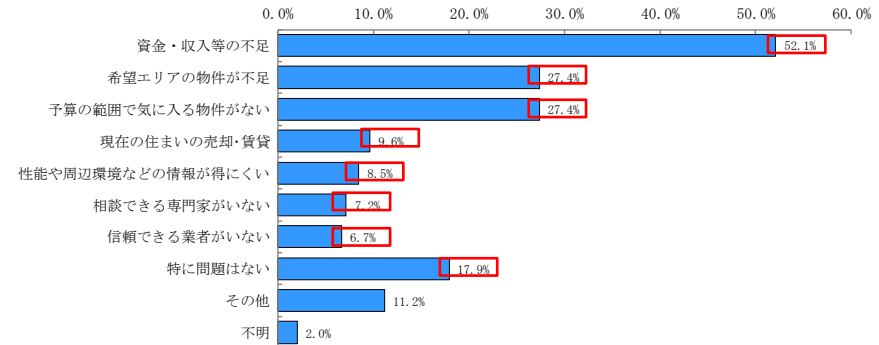
今後 5 年以内に住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題としては、「資金・収入等の不足」が **51.9%**と最も高く、次いで「希望エリアの物件が不足」と「予算の範囲で気に入る物件がない」が **27.1%**となっている。(図 50)



【誤】

① 住み替えの課題

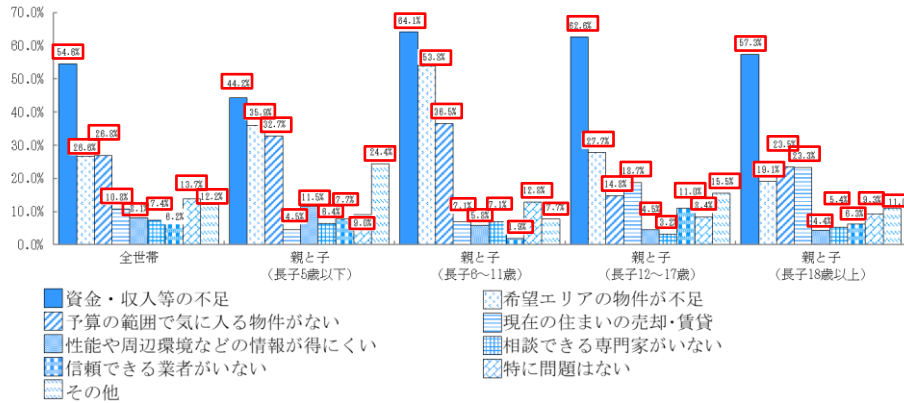
今後 5 年以内に住み替え意向を持つ世帯の住み替えの課題としては、「資金・収入等の不足」が **52.1%**と最も高く、次いで「希望エリアの物件が不足」と「予算の範囲で気に入る物件がない」が **27.4%**となっている。(図 50)



■報告書 P90 図 62 (下)

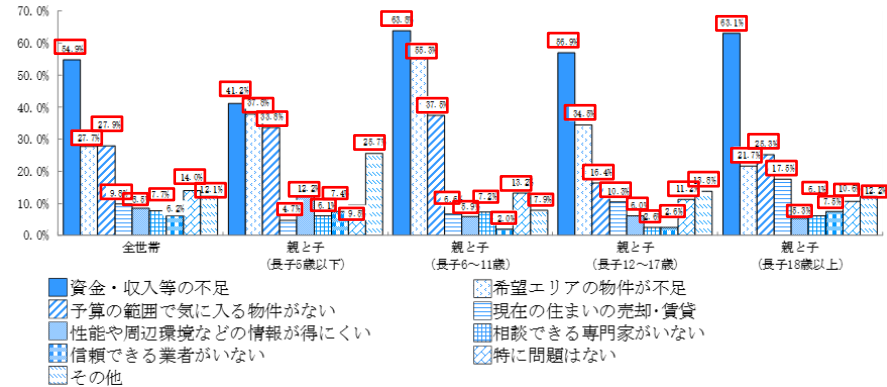
【正】

【借家などへの住み替え意向のある世帯】



【誤】

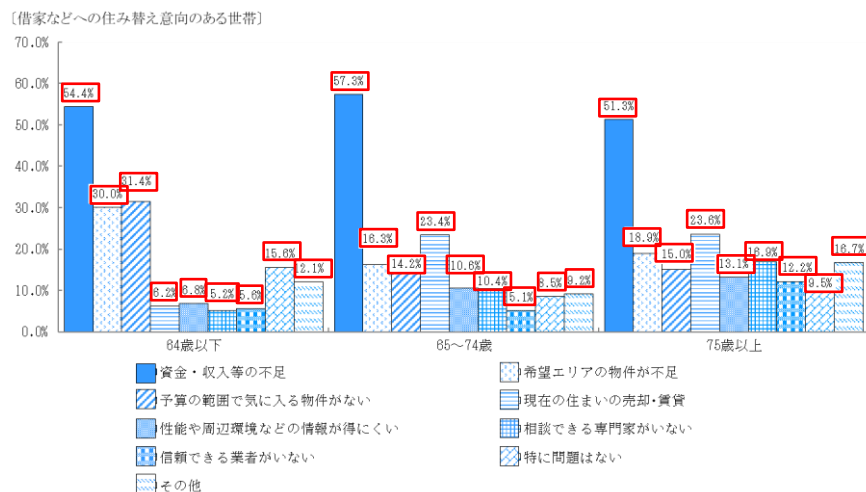
【借家などへの住み替え意向のある世帯】



■ 報告書 P97 図 70 (下)

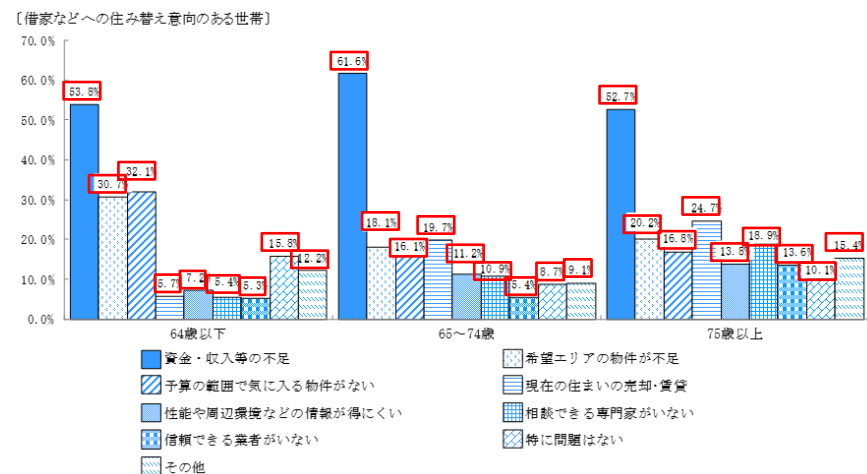
【正】

借家などへの住み替え意向のある世帯でも、持ち家同様の傾向にあり、「資金・収入等の不足」が最も高く、65～74歳の世帯で**57.3%**、75歳以上の世帯で**51.3%**となっている。(図70)



【誤】

借家などへの住み替え意向のある世帯でも、持ち家同様の傾向にあり、「資金・収入等の不足」が最も高く、65～74歳の世帯で**61.6%**、75歳以上の世帯で**52.7%**となっている。(図70)

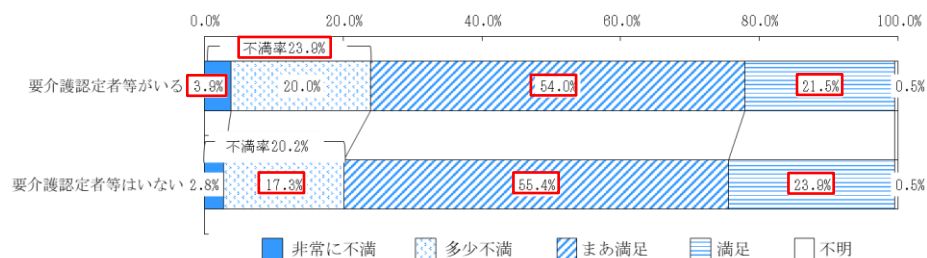


■ 報告書 P101 5～8行目、図 74

【正】

① 要介護者等のいる世帯の住宅及び居住環境の総合的な評価

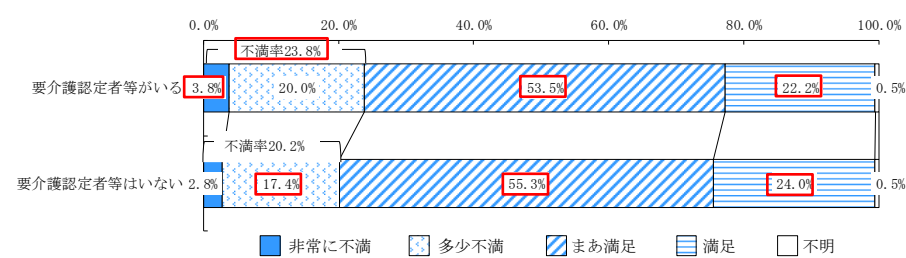
高齢者のいる世帯における要介護者等の有無別に、住宅及び居住環境に対する総合的な評価に関する不満率を見ると、要介護者等のいる世帯の方が高く、要介護者がいる世帯が **23.9%**、いない世帯が **20.2%**となっている。(図 74)



【誤】

① 要介護者等のいる世帯の住宅及び居住環境の総合的な評価

高齢者のいる世帯における要介護者等の有無別に、住宅及び居住環境に対する総合的な評価に関する不満率を見ると、要介護者等のいる世帯の方が高く、要介護者がいる世帯が **23.8%**、いない世帯が **20.2%**となっている。(図 74)



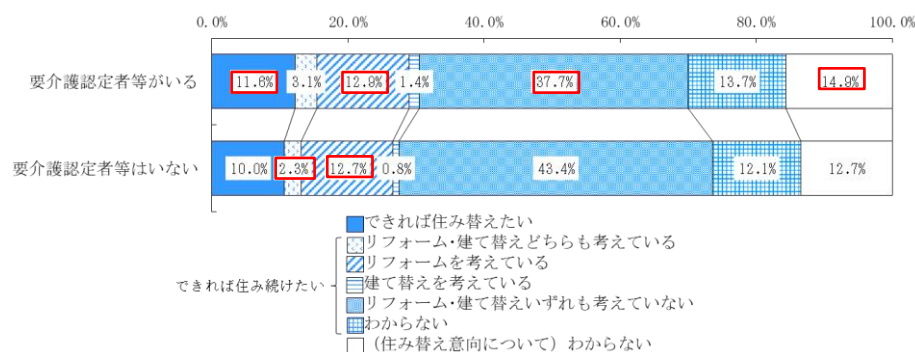
■ 報告書 P101 13～19 行目 図 75

【正】

② 要介護者等のいる世帯の住み替え・改善意向

高齢者のいる持ち家世帯に関して、要介護者等の有無別に住み替え・改善意向を見ると、「できれば住み替えたい」は要介護者等のいる世帯の方が **11.6%**と高く、いない世帯が 10.0%となっている。

改善意向（リフォーム、建て替え）については大きな差は無く、「リフォーム・建て替えどちらも考えている」「リフォームを考えている」「建て替えを考えている」の全てにおいて、1ポイント以内の差となっている。（図 75）

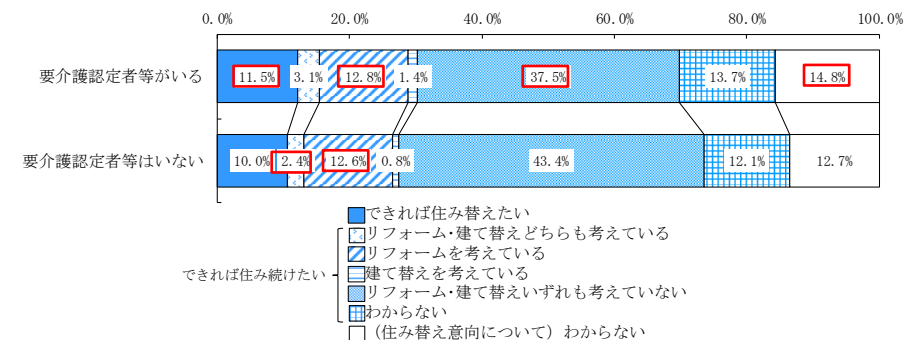


【誤】

② 要介護者等のいる世帯の住み替え・改善意向

高齢者のいる持ち家世帯に関して、要介護者等の有無別に住み替え・改善意向を見ると、「できれば住み替えたい」は要介護者等のいる世帯の方が **11.5%**と高く、いない世帯が 10.0%となっている。

改善意向（リフォーム、建て替え）については大きな差は無く、「リフォーム・建て替えどちらも考えている」「リフォームを考えている」「建て替えを考えている」の全てにおいて、1ポイント以内の差となっている。（図 75）



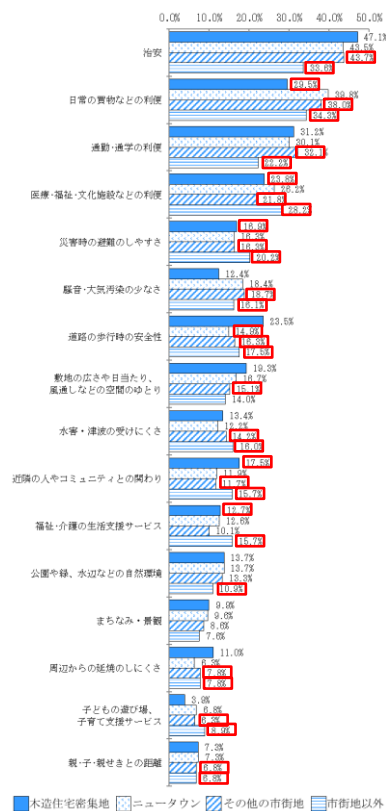
■報告書 P111 4～9行目、図 90

【正】

市街地以外では、「日常の買物などの利便」(環)が **34.3%**と最も高く、次いで「治安」(環)が **33.6%**、「地震時の安全性」(住)が 33.5%となっている。

ニュータウンでは、「治安」(環)が **43.5%**と最も高く、次いで「日常の買い物などの利便」(環)が 39.8%、「日当たり」(住)が 38.4%となっている。

その他の市街地では、「治安」(環)が **43.7%**と最も高く、次いで「日常の買い物などの利便」(環)が **38.0%**、「日当たり」(住)が 37.0%となっている。(図 89、図 90)



【誤】

市街地以外では、「治安」(環)、「日常の買物などの利便」(環)が **34.4%**と最も高く、次いで「地震時の安全性」(住)が 33.5%となっている。

ニュータウンでは、「治安」(環)が **43.7%**と最も高く、次いで「日常の買い物などの利便」(環)が 39.8%、「日当たり」(住)が 38.4%となっている。

その他の市街地では、「治安」(環)が **44.0%**と最も高く、次いで「日常の買い物などの利便」(環)が **38.2%**、「日当たり」(住)が 37.0%となっている。(図 89、図 90)

